まなび

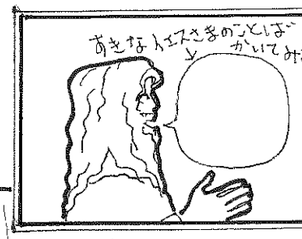
7/18-24

ハシビロコウ

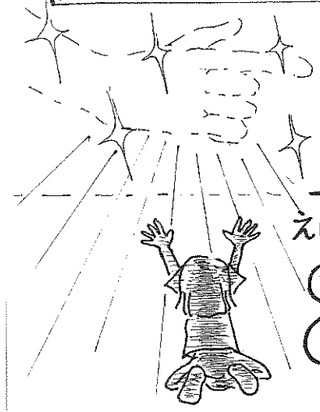
なまえ

7/18（げつようび）　死からいのちへ

おいのり → ヨハネ 5:24



イエスさまのことばをきいて（したがって）



イエスさまをつかわされた神さまをしんじる人は…

えいえんの○の○をもち

さ○○にあゆず

○から○の○に

うつっています

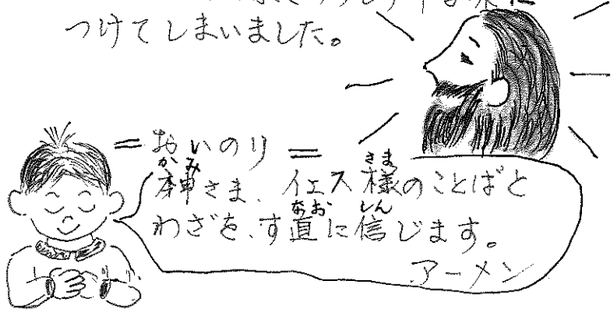
（あなうめ がんばってね）

おいのり　イエスさまをしんじます えいえんのいのちをありがとう

7/19（火）『イエス様のことばとわざをす直に信じよう』

（ヨハネ 5：36）

ユダヤ人たちは「永遠のいのち」についての知りきや、聖書の知りきをもっていましたが、イエス様のことばと力あるわざが神さまからくることを信じませんでした。神様ご自身を知らず、神さまへの愛がなかったので、イエス様をのりしろ十字架につけてしまいました。



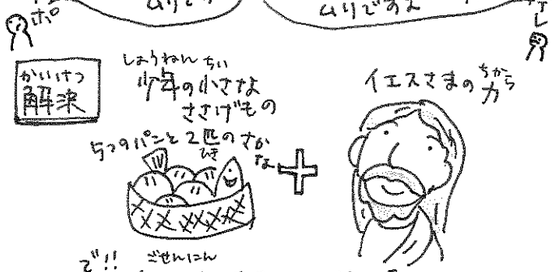
7/20（水）「問題の解決を誰に？」ヨハネ 6：5

夜のあいだも守ってくださってありがとうございます。

5000人もの人がおなかがすいています。

問題　どこからパンをかってきて、たべさせようか？

（問題を出した人：イエスさま）



解決　少年の小さなささげもの　5つのパンと2匹のさかな ＋ イエスさまの力

＝ で!!

5000人のおなかはいっぱい

＋ 12のかごがパンでいっぱい

考えてみよう
- パンと魚をもってきたのはだれかな？
- だれのところにもってきたかな？

＋ わたしの小さなささげものも、イエスさまが大きなことにしてくださると信じ、ささげます。

7月21日（木）ヨハネ6：26～29

『ほんとうに大切なもの』

5000人にパンをあたえたきせきのことを知って、湖をわたって、たくさんの人々がイエスさまをおいかけて、おしよせてきました。

『わたしたちは、どんなことをしたらよいでしょうか？？』

と、聞く人々に、イエスさまは、

『なくなってしまう食べもののためではなく、永遠のいのちをあたえられるために、熱心になりなさい』

神さまがつかわしてくださったイエスさまを信じること!!

これだけが大切なことだと、人々に教えられました!!!　おいのり。

7/22（金）　見たのに信じない事もある

おいのり♡　ヨハネ6：36～40

イエス様が生きておられ癒しや奇跡やお話をされていた時、そのイエス様を見た人全員がイエス様を信じた訳ではなく、イエス様の奇跡を見ながら信じない人もいたんだ。イエス様を信じる信仰も神様が与えて下さるもの!!

イエス様を信じた人をイエス様は一人も失う事のないように守っていて下さるんだよ♡

わたしの父のみこころは、子を見て信じる者がみな永遠の○○○を持ち、わたしがその人を終わりの日によみがえらせることなのです。

ヨハネ6：40

お祈り　イエス様を信じて、毎日歩めるように守ってください。

7/23（土）　天から下ってきたパン

おいのり → ヨハネ 6:48,51

イエスさまは人間としてこの地にこられ（受肉というよ）

十字架のみわざによって＋

しんじる者にえいえんのいのちをあたえてくださったんだ。

キッズマナで毎日イエスさまのことばをたべて（よんでしんじておいのりして）

イエスさまといっしょに生きよう

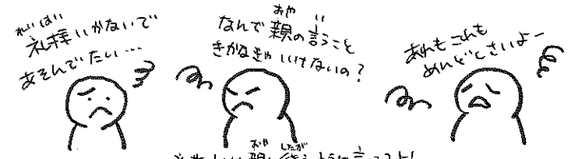
おいのり　イエスさまのみことばがよくわかりますように

7/24（日）　小声で文句を言う人たち

ヨハネ 6：60-64

イエスさまの周りには、十二弟子以外にも、たくさんの弟子がいましたが、多くの弟子たちは、イエスさまの話に文句を言って、イエスさまから離れていきました。そして十二弟子のイスカリオテ・ユダも、イエスさまのことをうらぎるつもりでした。（70,71）

◎ みんなは イエスさまのことや教会のことで文句を言ってしまうことはあるかな？



※せいしょは親に従うように言ってるよ！

不平や文句を言うことで、いつの間にかイエスさまから離れてしまうことがあるんだよ。いつでもイエスさまの愛の中にとどまることができるようにおいのりしよう!!